

令和7年度 日本語学習支援 ボランティア養成講座

2025年8月11日（月・祝）、16日（土）、17日（日）の3日間、兵庫県国際交流協会地域日本語教育コーディネーター 矢谷久美子先生を講師に迎え「令和7年度日本語学習支援ボランティア養成講座」を実施しました。

姫路市在住外国人の数は約14,000人で年々増加しています。来日理由は、仕事・留学・実習生・家族帯同などさまざまです。姫路市内には、在住外国人の日本語学習を支援する場所として、7つの地域日本語教室があります。これらの多くは週に1回程度、1回1.5～2時間程度で、地域の公民館等を利用し学習支援活動を行っています。多くの外国人住民は、仕事や子育ての合間の時間を縫って教室に参加しており、短い時間であっても貴重な学びの場となっています。日本語以外にも、生活や地域の情報を入手したり、文化などを学んだりする場となっています。

各地域教室ではたくさんのボランティアが活躍しています。ほとんどの方は地方自体や当財団が主催する日本語学習支援ボランティア養成講座を受講後に活動を始めています。

本年度の講座には、45名の市民の方が参加されました。矢谷先生に地域日本語教室で学習支援をするにあたってのボランティアとしての心構えや、外国人とのコミュニケーションのとり方等を3日間に渡り学びました。

講座終了後、姫路市内にある日本語教室のボランティア登録会を行い、たくさんの方にご登録いただきました。ご登録いただいた皆様には、講座で学んだことを活かし、ボランティアとして今後活躍していくことを心より願います。

